

どうなる・どうするあなたの町村【3】

# 「離島」における 高校教育の可能性

— 離島が日本の明日を拓く —



- ◆日時: 2018年3月24日(土) 15:00~17:10(14:30開場)
- ◆会場: 沖縄県市町村 自治会館 2階 (那覇市旭町)
- ◆共催: 学校法人桜美林学園・一般財団法人 地球共生ゆいまーる

どうなる・どうするあなたの町村【3】

## 『離島』における高校教育の可能性

— 離島が日本の明日を拓く—

### 式次第

14:30 開場

15:00 開会

15:00～15:15 ご挨拶  
島袋秀幸 伊江村村長

### 講演

15:15～16:00 「離島におけるICT教育の可能性」  
能登靖 沖縄総合事務局局長

16:00～16:45 「桜美林中学校・高等学校の  
UNESCO School としての国際理解(ESD)教育  
—ICTを利用した離島教育の未来」  
大越孝 桜美林中学校・高等学校校長

16:45 質疑応答

17:00 閉会の辞  
名護宏雄 (一財)地球共生ゆいまーる理事

17:10 閉会

## ◆講演者紹介



能登靖(の と やすし)

内閣府 沖縄総合事務局 事務局長

京都大学理学部卒業。昭和63年通商産業省入省。平成9年ジョーンズホプキンス大学大学院留学。平成14年(独)日本貿易保険営業第一部アジア大洋州中東グループ長、農林水産省技術会議事務局研究調整官などを経て、平成22年内閣府大臣官房総務課調整官併任政策統括官(沖縄政策担当)付参事官。平成24年沖縄総合事務局経済産業部長を経て、平成28年6月より現職。



大越孝(おおこし たかし)

桜美林中学校・高等学校 校長

桜美林大学卒業。米国Rocky Mountain College卒業。1991年桜美林大学文学部英語英米文学科教授。97年同大学院国際学研究科教授。2002年副学長。2013年より桜美林学園常務理事、現職。現在、私立大学協会委員長、文科省高等教育局委員、(一財)地球共生ゆいまーる評議員などを務める。著書に『ことば・ジェンダー』(青磁書房)、『あの人とこんな話』(朝日新聞)他多数。

### 地域創生シリーズ

#### ●どうなる・どうするあなたの町村 沖縄から地方創生を考える

2016年3月16日 於:自治会館

主催:一般財団法人地球共生ゆいまーる

後援:沖縄県町村会

～ 地方創生は国が主体であるが、地域創生は各地域の歴史、自然、文化、伝統を活かし、地域が主体的に行うことが重要である。

#### ●どうなる・どうするあなたの町村【2】「離島」から地域創生を考える

2016年11月29日 於:自治会館

主催:沖縄県離島振興協議会・一般財団法人地球共生ゆいまーる

後援:桜美林大学・沖縄県町村会

～ 地域創生・地域振興において、離島に焦点をあてた。あわせて教育という視点を加え、「離島高等学校」設立の問題提起を行う。

#### ●どうなる・どうするあなたの町村【3】「離島」における高校教育の可能性 — 離島が日本の明日を拓く —

～ 具体的にどうするのが本講演会のテーマである。

---

問合せ



**一般財団法人 地球共生ゆいまーる**  
Institute for global coexistence

〒904-2142 沖縄県沖縄市上地1-10-19-401

TEL/FAX:098-989-7937

E-mail: [yui-pica@nifty.com](mailto:yui-pica@nifty.com)

URL: [www.yui-pica.or.jp](http://www.yui-pica.or.jp)

---